

## I. 事業評価総括表

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	今庄住民センター整備事業	南越前町	214,189,200	62,700,000	
1	福祉対策措置	南条こども園維持運営事業	南越前町	31,793,100	27,377,000	
1	地域活性化措置	中村家資料収蔵庫整備事業	南越前町	15,318,720	12,000,000	
1	地域活性化措置	南越前町広域観光推進事業 基金造成事業	南越前町	15,600,000	15,600,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	今庄住民センター整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町				
交付金事業実施場所		南越前町今庄地係				
交付金事業の概要		<p>公民館、図書館及び防災拠点等の複数の機能を持った今庄地域の中核的施設である今庄住民センターを整備します。これにより、公民館及び図書館の利用増加を図り、地域活動・生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とします。</p> <p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A=1,192.62㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造 平屋建一部2階</li> <li>・ 機能 図書館、大ホール、会議室、倉庫、トイレ等</li> </ul>				
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		<p>第2次南越前町総合計画 第4章：人と文化を育むまちづくり 基本施策15：生涯にわたる学習社会の充実 細施策39：生涯学習環境の充実</p> <p>目標：社会教育団体の公民館利用率 現状値(H25) 24% 目標値(H31) 40% 図書館の年間の来館者数 現状値(H25) 23,600人 目標値(H31) 25,000人</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了年度	平成30年度		
事業期間の設定理由		完成までに2年間を要するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和6年度	
		令和6年度施設利用回数を平成24年度から16%増加を目指す	第2次南越前町総合計画基本構想目標値	成果実績	回	390
				目標値	回	
				達成度	%	
		令和6年度図書館年間来館者数を平成25年度から6%増加を目指す	第2次南越前町総合計画基本構想目標値	成果実績	人	7,210
				目標値	人	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		今庄住民センター整備事業が位置付けられている第2次南越前町総合計画の終期が令和6年度であり、当該計画が終了してから事業評価が可能となるため。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価				
—						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年	平成30年		
	事業の出来高率		活動実績	%	56.0%		100.0%
			活動見込	%	100.0%		100.0%
			達成度	%	56.0%		100.0%
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	備考				
総事業費	180,000,000	214,189,200					
交付金充当額	75,744,000	62,700,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	75,744,000	62,700,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
今庄住民センター(仮称)新築工事		一般競争入札		坂川建設(株) 南条本店 (南越前町)		394,189,200	
交付金事業の担当課室	総務課						
交付金事業の評価課室	総務課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	南条こども園維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町				
交付金事業実施場所		南越前町東大道				
交付金事業の概要		<p>当町の共働き率は59.3%であり、全国でも上位である福井県平均56.8%よりも高い数字であることから、育児負担の軽減、育児不安の解消及び世帯間交流の場等多様な役割を担っている保育所の安定的な維持運営が必要です。本補助金を保育士人件費に充当することにより、安全で信頼できる保育環境を構築するとともに、円滑な保育事業の運営を行い、住民福祉の充実を図ることを目標とします。 (事業の概要) 南条こども園の保育士人件費に本補助金を充当します。</p>				
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		<p>南越前町子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～平成31年度） 重点目標 教育・保育サービスの充実 (2) 教育・保育の量の見込みと確保の方策 幼稚園教育を希望する家庭、保育が必要な家庭へのニーズに対応するため、教育・保育施設の整備及び必要な人材の確保を行い、本町の待機児童数0人を目指します。</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了年度	平成30年度		
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績		定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度 平成30年度	
		平成30年度の待機児童数0人を目指す	南越前町子ども・子育て支援事業計画目標値	成果実績	人	0
				目標値	人	0
				達成度	%	100.0
		評価年度の設定理由				
		—				
		交付金事業の定性的な成果及び評価				
—						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年		
	保育士の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	%	135	
			活動見込	%	150	
			達成度	%	90.0%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度				備考	
総事業費	31,793,100					
交付金充当額	27,377,000					
うち文部科学省分	27,377,000					
うち経済産業省分						
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	保育士人件費	雇用	—		31,793,100	
交付金事業の担当課室	保健福祉課					
交付金事業の評価課室	保健福祉課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	中村家資料収蔵庫整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町					
交付金事業実施場所		南越前町河野地係					
交付金事業の概要		<p>平成29年4月、江戸時代から明治時代にかけて日本海の手運で活躍した北前船が日本遺産に認定され、また当町では、平成27年7月、北前船主として栄えた中村家が国の重要文化財の指定を受け、北前船は福井県及び当町を代表する観光資源となりました。この中村家からは、古文書など約4万点の文化財資料が発見されており、これらの貴重な資料を未来へ引き継ぐと共に、観光資源として長期的に活用するため、文化財資料を適切に管理するための資料収蔵庫を整備します。</p> <p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A=40.80㎡ (河野歴史文化ふれあい会館内の一部を改修)</li> <li>・ 機能 調湿機能、建具、移動棚、空調機器等</li> </ul>					
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		<p>第2次南越前町総合計画 第4章 人と文化を育むまちづくり 基本施策16 歴史文化の継承と芸術文化の振興 細施策41 歴史・伝統文化の保存と継承</p> <p>《目指すまちの姿》 歴史・文化や景観を守り育て、活動・イベントなどにより活用し、身近に感じることが出来るまち 目標：中村家特別公開日における特別展での文化財資料の活用 平成30年度：0回→平成31年度：3回</p>					
事業開始年度		平成30年度	事業終了年度	平成30年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度 32 年度		
		文化財の活用 3回/年	中村家特別公開日における特別展での文化財資料の活用回数	成果実績	回	来年度の実績のため未定	
				目標値	回		3
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了後、文化財資料の活用方法について検討後、評価が可能になるため。					
交付金事業の定性的な成果及び評価							
本交付金の活用により、文化財資料を適切に管理するための資料収蔵庫を整備することができました。来年度以降は、収蔵した資料の調査研究により北前船に関する知識を更に向上させると共に、中村家特別公開での資料の展示など文化財資料の活用方法について検討を進めていきます。							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年		
	事業の出来高率		活動実績	%	100.0%	
			活動見込	%	100.0%	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度				備考	
総事業費	15,318,720					
交付金充当額	12,000,000					
うち文部科学省分	12,000,000					
うち経済産業省分						
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	中村家資料収蔵庫整備工事	指名競争入札	(株)キョエイビルド河野支店	15,318,720		
交付金事業の担当課室	教育委員会事務局					
交付金事業の評価課室	教育委員会事務局					

## 交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	中村家資料収蔵庫整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	南越前町
交付金事業の成果目標	文化財の活用 3回/年
交付金事業の成果指標	中村家特別公開日における特別展での文化財資料の活用回数
評価年度	令和2年度
成果実績	0回
目標値	3回
達成度 (%)	0.0%
評価年度の設定理由	平成30年度に貴重な文化財資料を適切に管理する資料収蔵庫の整備を行ったが、委員会での検討結果をもとに活用を実施し、評価を行うこととするため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	<p>令和元年度より（公財）冬青舎中村家保存会（重要文化財中村家住宅保存活用計画検討委員会）において、重要文化財（建造物）である中村家住宅の保存・継承方針を検討しました。</p> <p>同委員会では収蔵庫内資料の活用についても検討が行われ、令和2年度に資料活用を見込んでいましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により実施を見送ることとなり、資料の公開には至りませんでした。</p> <p>現在は、平成30年度に同事業で整備した除湿器・空調機器などにより、古文書など約4万点の貴重な資料が適切な環境下において保存されており、整備の効果は十分に発揮されています。</p> <p>中村家住宅については現在建物全体の保存修理工事を行っており、工事完了後（令和6年度）の一般公開において、収蔵品についても住宅内に展示を行うことで、建物の技術的・意匠的価値と併せて歴史や文化を体感できる観光資源として地域の振興・発展につなげ、引き続き河野北前船の歴史の継承に努めます。</p>
評価に係る第三者機関等の活用の有無 (備考) 事業ごとに作成すること。	無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	南越前町広域観光推進事業基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町					
交付金事業実施場所		南越前町阿久和地係 他					
交付金事業の概要		<p>当町と近隣市町が有する観光資源の連携を強化し広域観光の推進を図るため、南越前町広域観光推進事業基金を造成します。基金を観光資源の整備に充てることにより、地域の特性を活かした魅力ある観光地域の形成と、特定のテーマに関心の高い観光客の更なる誘致を図ります。</p> <p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史跡杣山城跡整備事業（実施設計業務、駐車場整備、史跡外周辺整備等）</li> <li>・ 旧北陸線トンネル群観光連携事業（トンネル群周辺整備等）</li> </ul>					
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		<p>第2次南越前町総合計画            第3章：生き活きと働けるまちづくり 基本施策13：観光の振興 細施策32：観光基盤の整備充実            ・ 町の資源を活かし住民と来訪者にやさしい観光施設を整備するとともに、回遊性や付加価値を高め「また来たい」と思ってもらえるまち</p> <p>【基本構想 第2章 ② 交流人口の目標】            入込客数：平成25年 698,000人 ⇒ 平成36年 780,000人</p>					
事業開始年度		平成30年度	事業終了年度		平成30年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度 平成37年度		
		平成36年度交流人口 780,000人	第2次南越前町総合計画 基本構想目標値	成果実績	人		
				目標値	人	780,000	
				達成度	%	0.0	
		評価年度の設定理由					
		南越前町広域観光推進事業が位置付けられている第2次南越前町総合計画の終期が平成36年度であり、当該計画が終了してから事業評価が可能となるため。					
交付金事業の定性的な成果及び評価							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	30年	年	
		基金造成額	活動実績	円	15,600,000		
			活動見込	円	15,600,000		

		達成度	%	100.0		
--	--	-----	---	-------	--	--

交付金事業の総事業費等	平成30年度			備考
総事業費	15,600,000			
交付金充当額	15,600,000			
うち文部科学省分	15,600,000			
うち経済産業省分				
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			